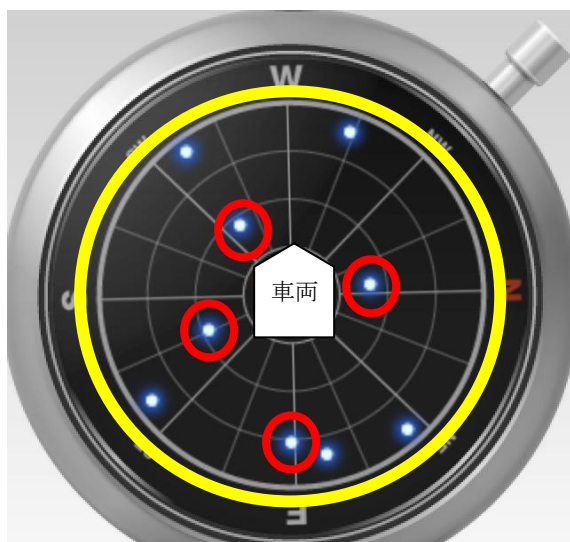


デジスパイス GPS ロガーの取り付け位置

GPS ロガーをダッシュボードに取り付けてもデータを取ることはできますが、屋根など衛星とロガーの間に遮蔽物（金属、水分などは電波を通しません）がない場所に取り付けた方がより正確なデータを取ることができます。

GPS ロガーは 4 個以上の衛星からの電波を使い位置情報を求めます。



<屋根に取り付けた場合>



<ダッシュボードに取り付けた場合>

※赤○内は GPS 衛星

※黄は電波受信可能な方位

屋根に取り付けた場合（左図）は、車両を中心に全方位の衛星電波を使い位置を計算できますが、ダッシュボードに取り付けた場合（右図）は、前側と側面の一部方向にある衛星電波だけを使うことになり誤差含みやすくなってしまいます。しかもボンネット、ピラー、ダッシュボード、屋根の内側などの金属、プラスチック素材に反射してきた電波を受信してしまい間違った情報を計算してしまう可能性もあります。

また進行方向前方の衛星からの電波を受信していたのに、ヘアピンなどで進行方向が変わり、突然違う方角にある衛星からの電波に切り替わることも誤差要因となります。

屋根に取り付けた場合は、常に全方位の衛星からの電波を受け取っているため、進行方向の変化による衛星の切替わりが起こる可能性が少なくなります。

このような理由から弊社では GPS ロガーを屋根に取り付けることを推奨させて頂いております。

屋根に取り付けをして飛散が心配な場合はガムテープなどで上から養生してください。

ガムテープで電波が減衰することはありません。